

レーザー加工機 Blaster

制御ソフトMoshiDraw 2013 取扱説明書

MoshiDraw 2013 ダウンロードページ
<http://www.moshidraw.com/ENdownload.asp>

記載内容がもとで不利益・不具合が生じてても一切の責任を負いません。
あらかじめご了承ください。

常に分かった事があれば更新していますので、再アクセスし最新版を
ダウンロードなどしてご参考ください。

このデータダウンロード先
http://kousakukoubou.com/data/MoshiDraw_2013_manual.pdf

ページ構成

P1 表紙	
P2 初めにするオススメ設定	CAD設定編
P3 初めにするオススメ設定	MoshiDraw 2013編
P4 ファイルの読み込み方法	
P5 -	
P6 ライン色の変更	
P7 ライン色の変更	
P8 出力編	
P9 出力セッティング画面	
P10 出力前の注意事項	
P11 備考	

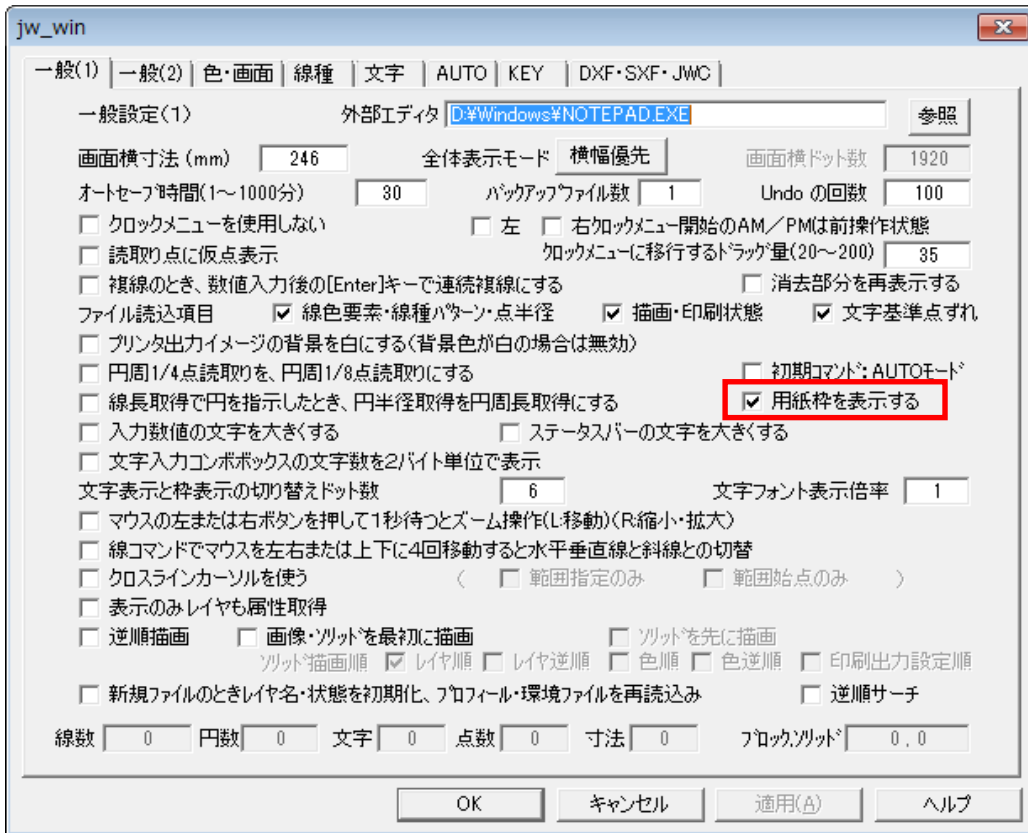


b y 工房

初めにするオススメ設定 CAD設定編

◆JW_CADでの使用例をします。

①JW_CAD 基本設定 -> 「用紙枠を表示する」にチェックを入れる

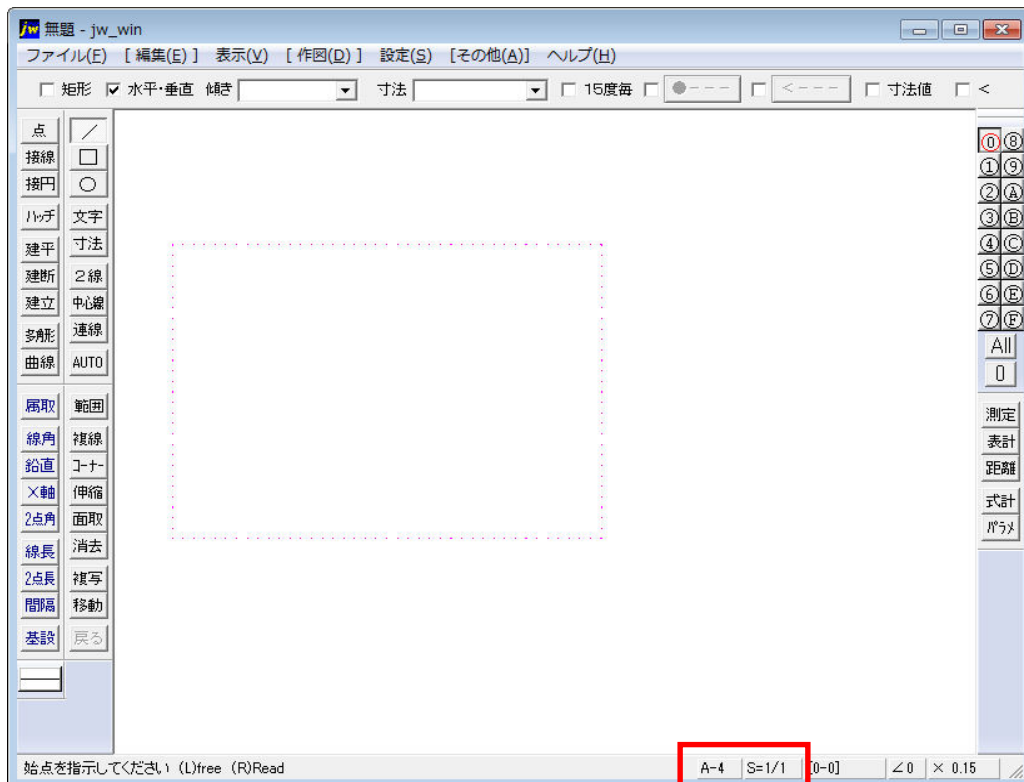


②用紙を「A4」に

③縮尺を「1/1」に

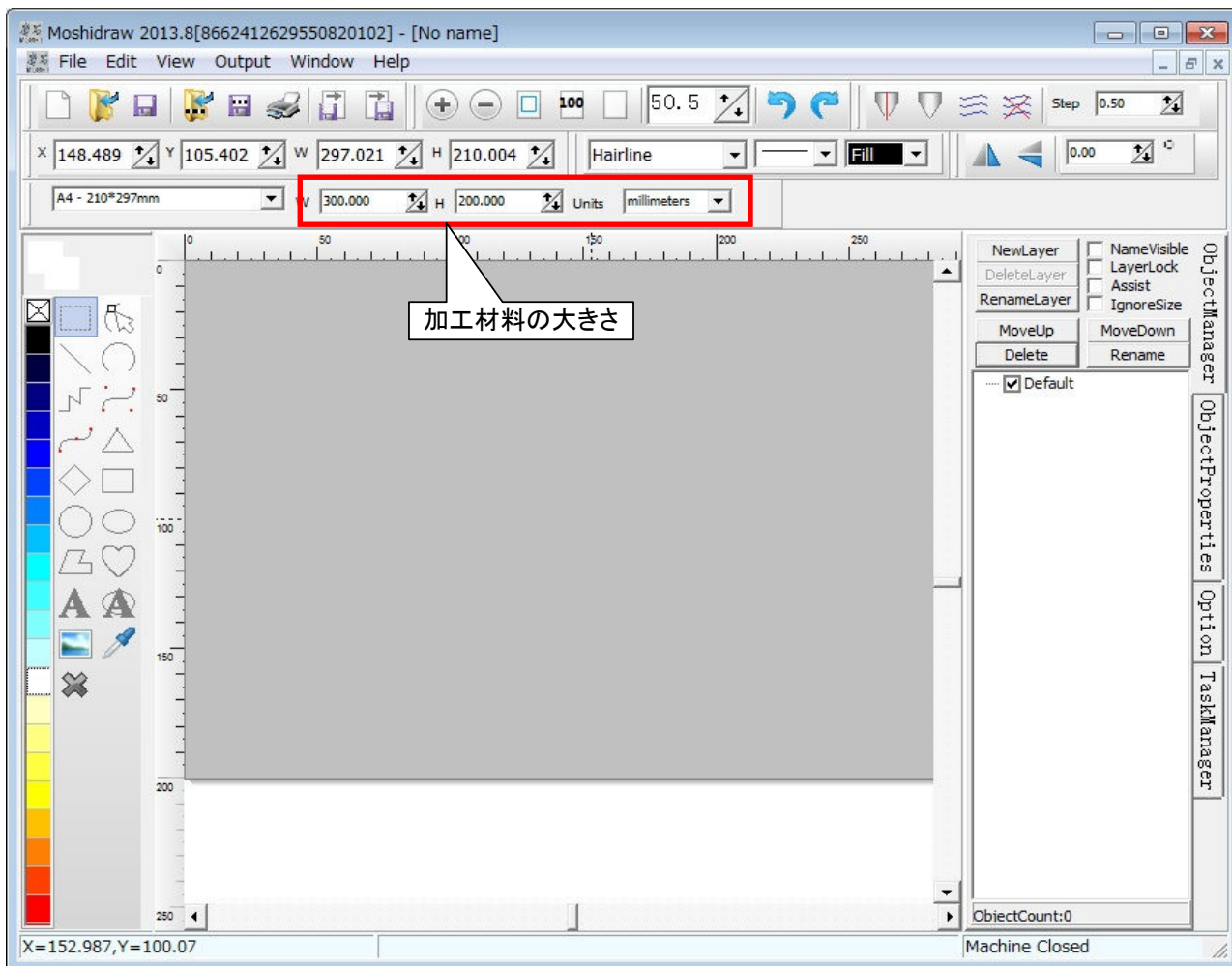
④280mm×180mmの枠を作成する

⑤図形を完成してからで良いので、全体を用紙枠の「左下」に合わせる

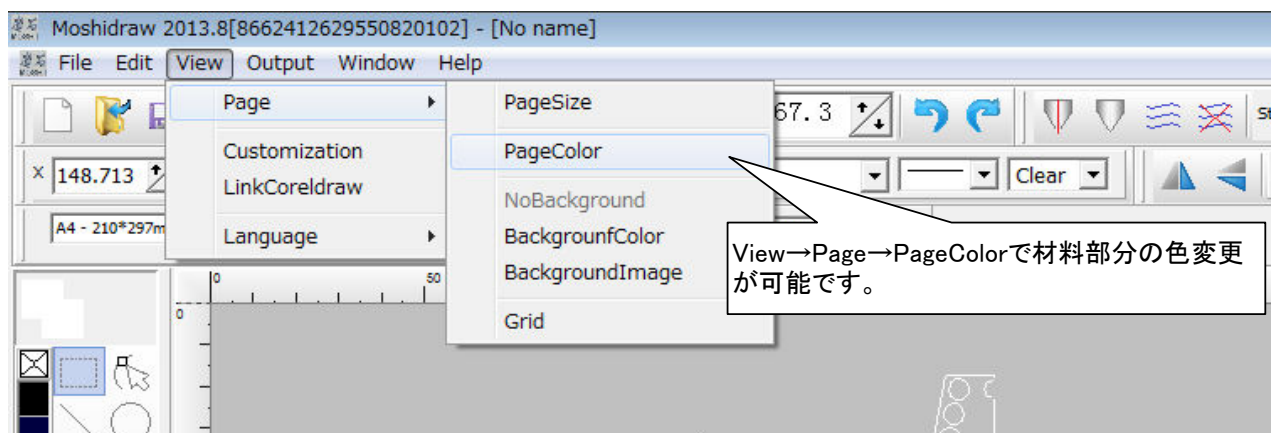


初めにするオススメ設定 MoshiDraw 2013編

◆MoshiDraw 2013 全体画面構成



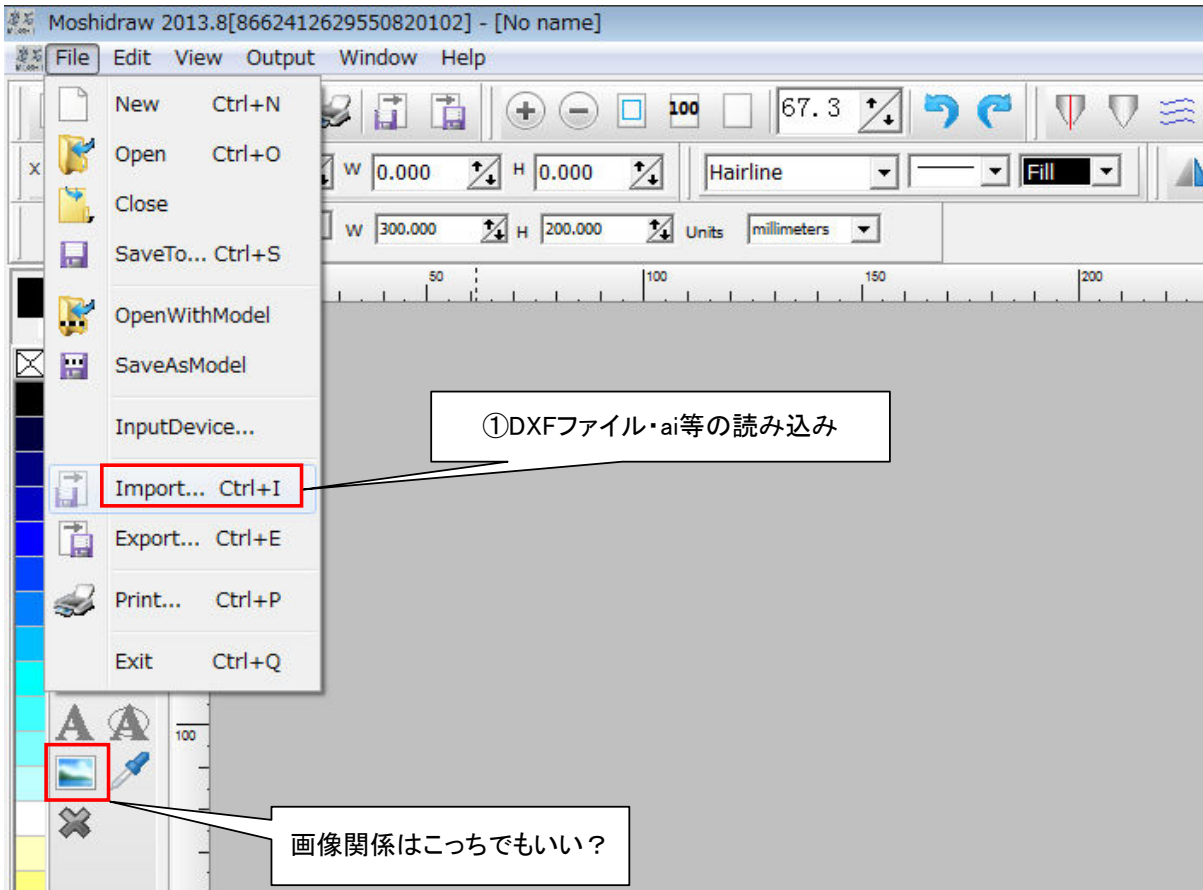
◆ページ色の変更（加工材料部分）



ファイルの読み込み方法

◆図面データ (DXF) ・ Adobe Illustrator (aiファイル) ・ 画像ファイル(bmp, jpg) の読み込み

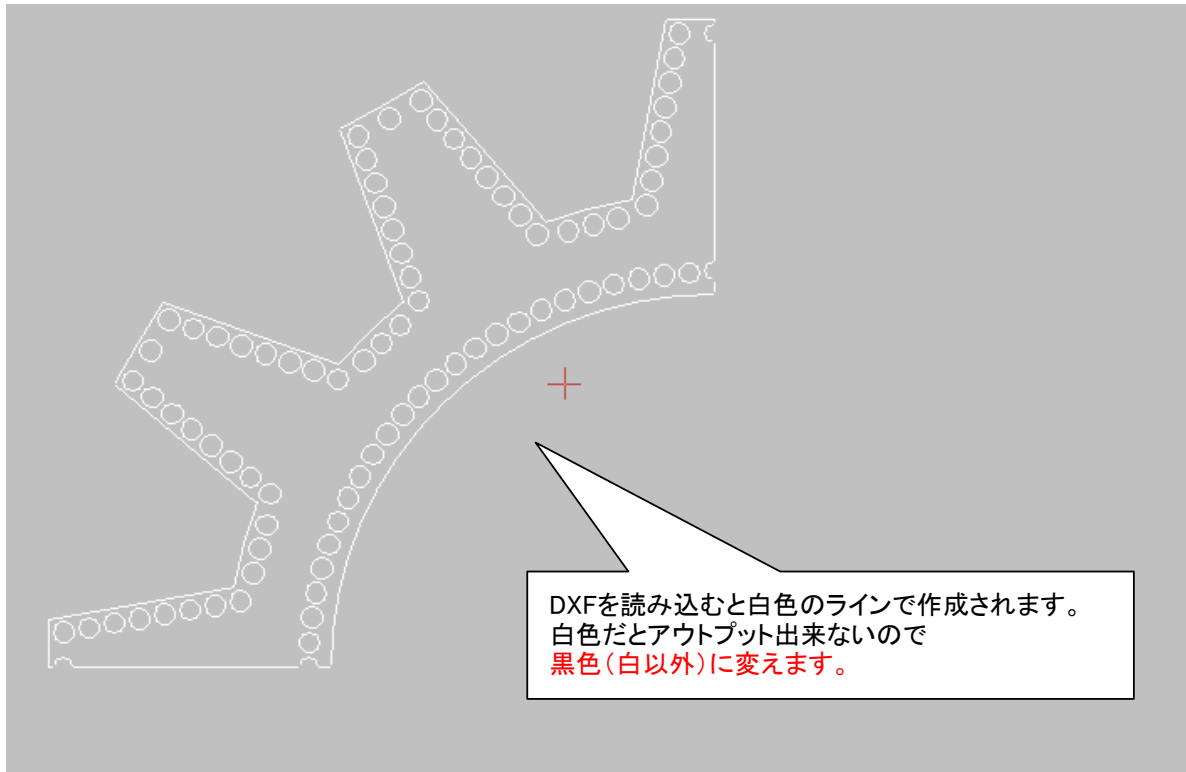
File -> Import.. をクリック



※DXFファイルを読み込むと、「**ライン色が白**」及び「**逆さま**」で表示されます。
JWCADなどでは一度、**印刷枠の左下に合わせる**と左上から表示されます。

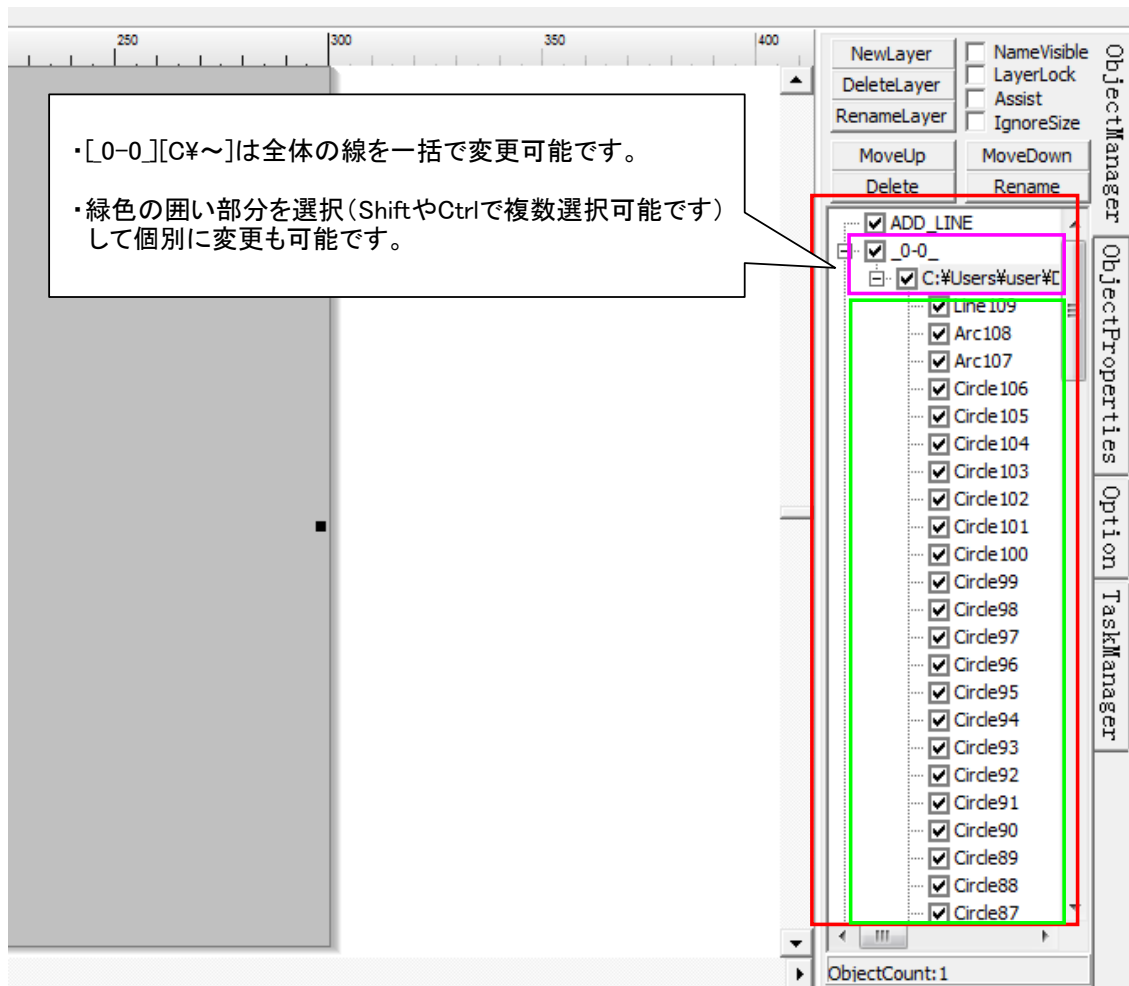
ライン色の変更

※まず、DXFファイルを読み込むと、白色ラインで表示されます。



◆ファイルを読み込むと、右あたりにライン数やイメージの一覧が出てきます。

①ピンク色で囲まれている「_0-0_」か「C:¥~」のどちらかをクリックしてください。
※個別に色を変えたい場合、緑色で囲まれている部分をShiftやCtrlキーを押しながら個別に選択してください。

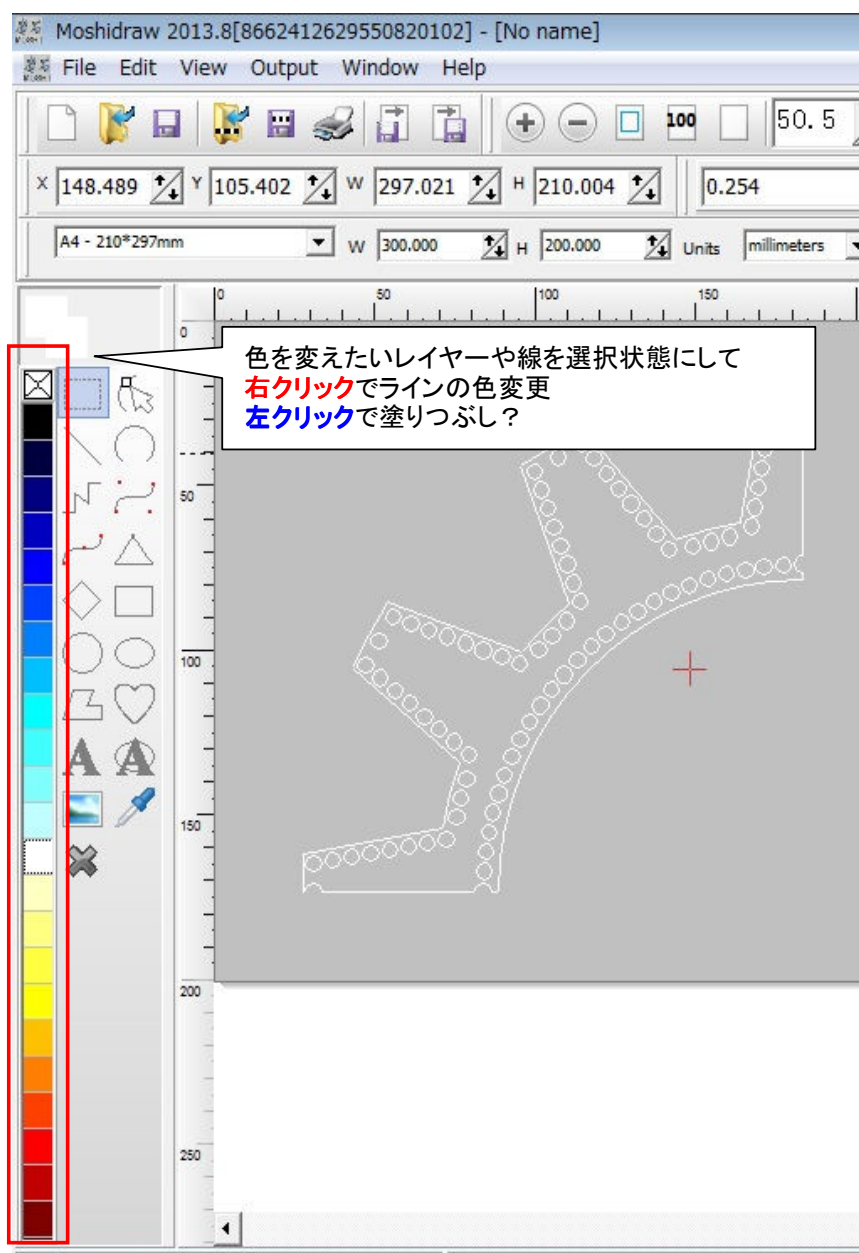


◆ラインの色の変え方

②前ページで述べた、色を変えたいレイヤーや線を選択状態にする

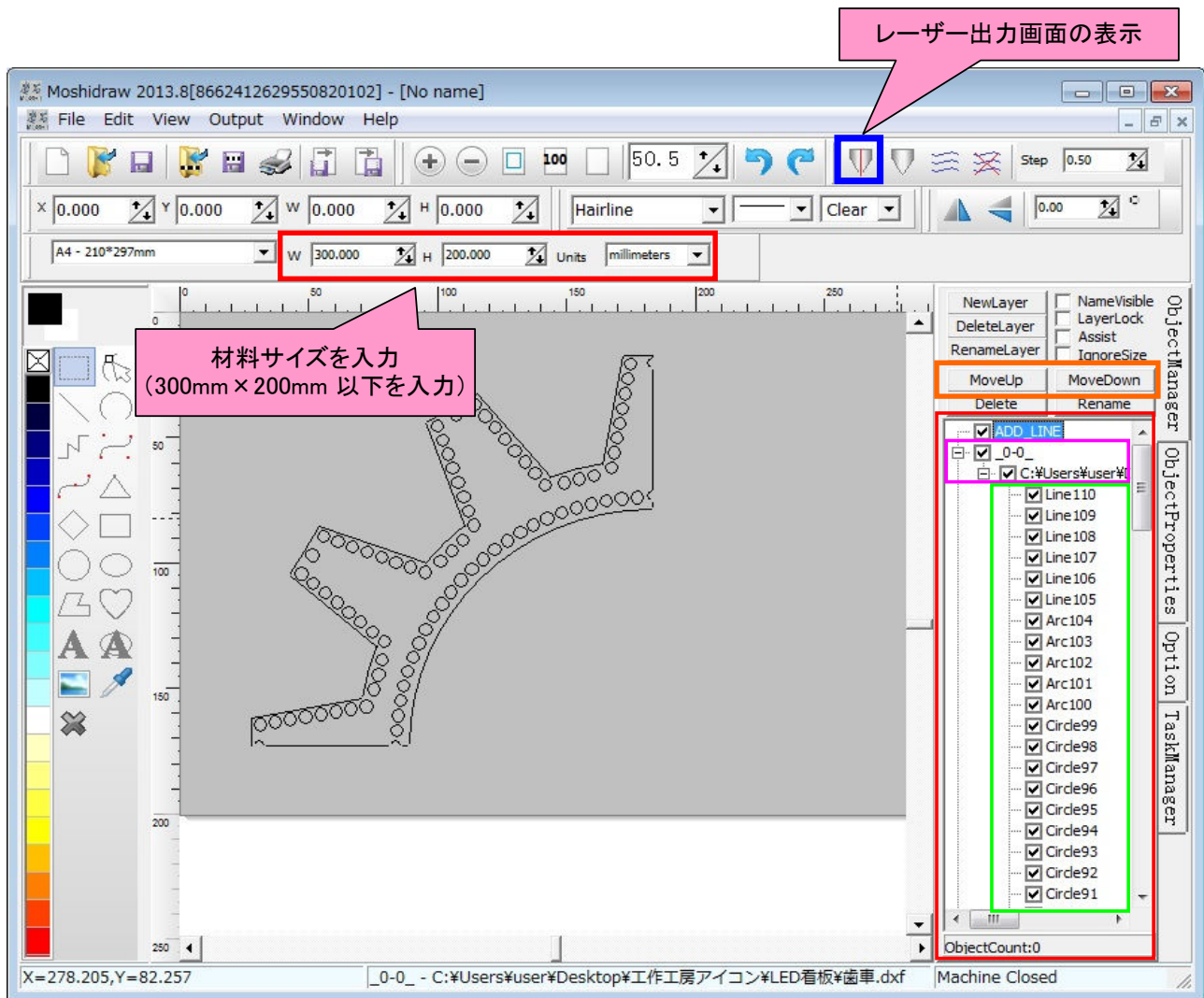
下図の赤枠のパレットを**右クリック**でラインの色変更





左クリックは塗りつぶしになります



※ライン色が白色だとアウトプット出来ないなので白以外の色を選択

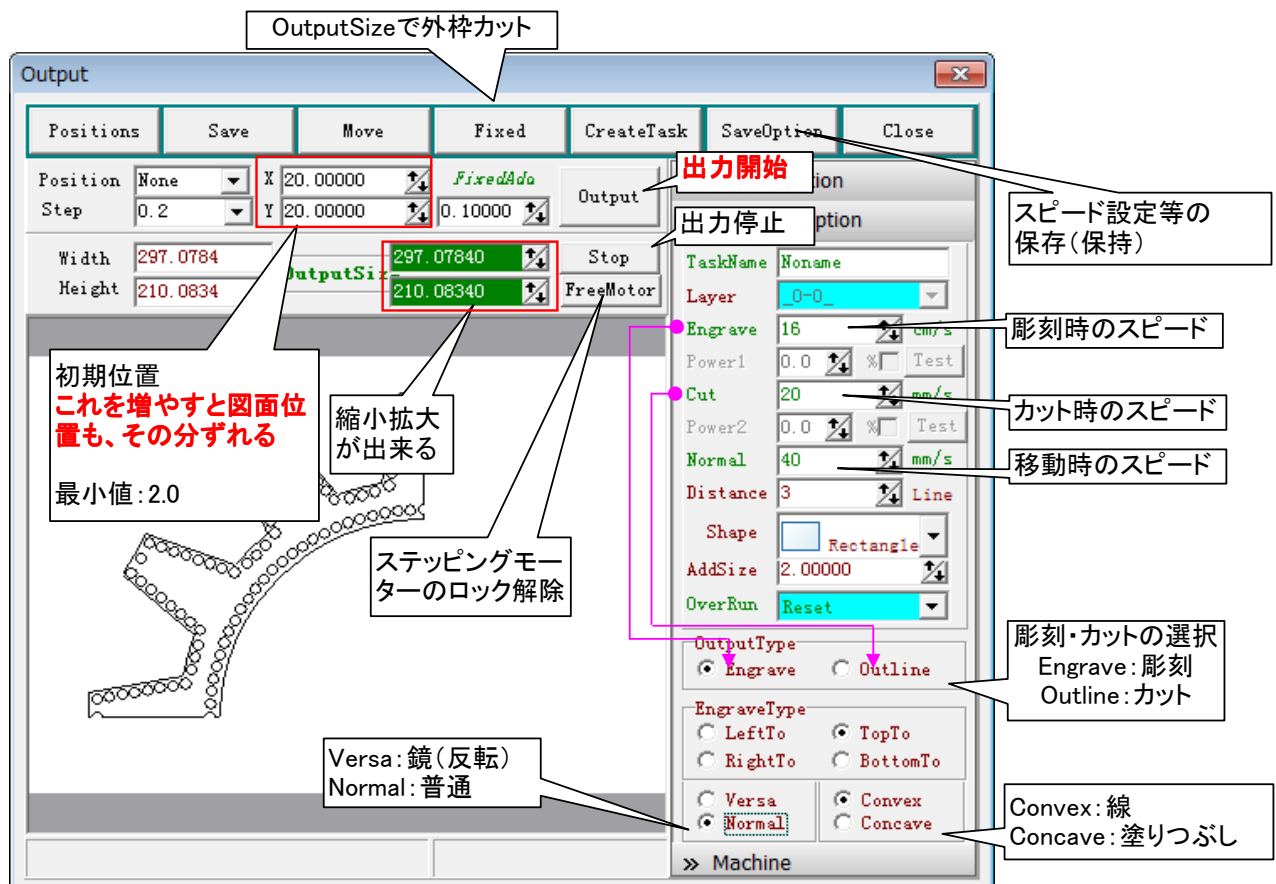
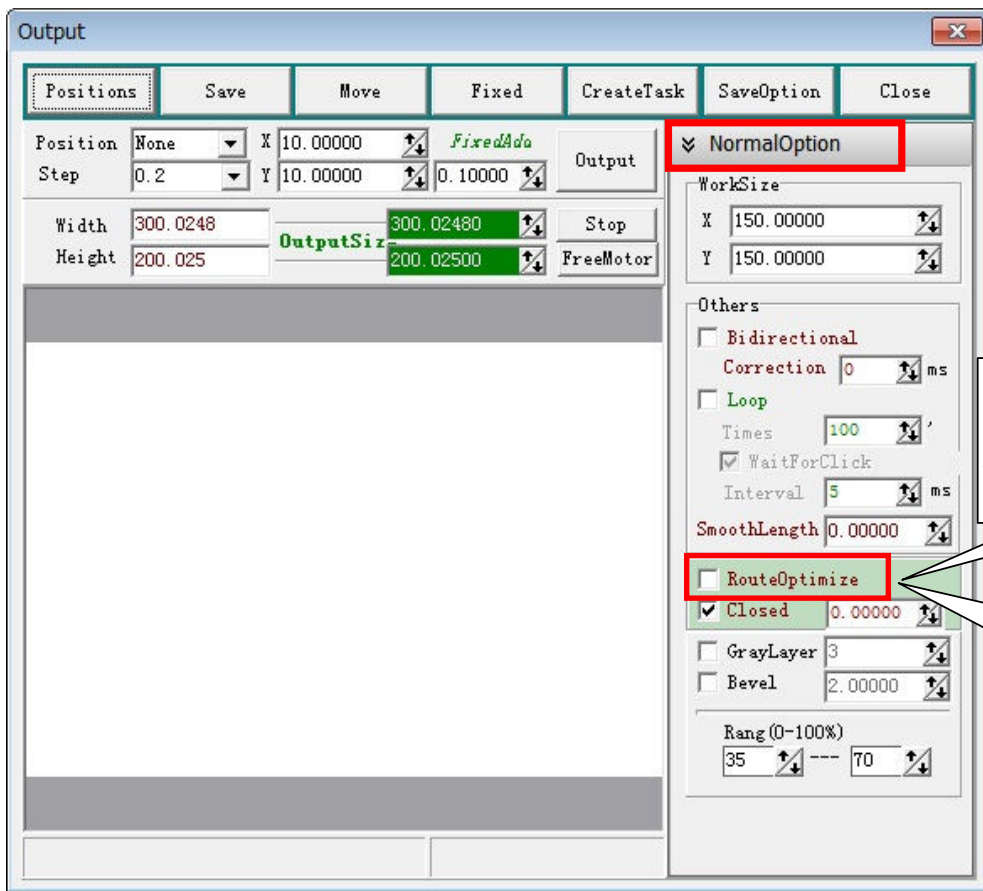
出力編



- I ◆画面に表示されているレイアウト位置関係で出力（**ネズミ色から外れた部分は無視されます**）
 1. ねずみ色部分など何も線や画像が無い所でクリックし、選択がない状態にする
 2. 青枠の  をクリック
 - II ◆図面全体をレーザー加工する（**位置はOutput画面のPosition位置によって変わります**）
 - ・ピンク枠の「C:¥～」をクリック → 青枠の  をクリック
 - III ◆図面全体位置関係で、ラインを個別にレーザー加工する場合（**位置はOutput画面のPosition位置によって変わります**）
 1. 緑枠の必要のないラインのチェックを外す
 2. ピンク枠の「C:¥～」をクリック
 3. 青枠の  をクリック
 - IV ◆個別パーツだけ出力したい場合（**位置関係はなくなります**）
 1. 緑枠のパーツをクリックし選択状態にする。
(ShiftやCtrlで複数選択可能、複数選択した場合、選択したパーツの位置関係で出力されます。)
 2. 青枠の  をクリック
- ◆加工順番を決めたい時
- ※注意1 加工順番は、ライン一覧の**下から**順番に実行されます。
 - ※注意2 Output画面の「NomalOption」の「RouteOptimize」のチェックを**外す**必要があります。
1. 各ラインを選択状態にして、オレンジ枠の「MoveUp」「MoveDown」で上下に移動します。

★右上にある、NameVisbleのチェックを入れるとライン上に名前が表示されます。

出力セッティング画面



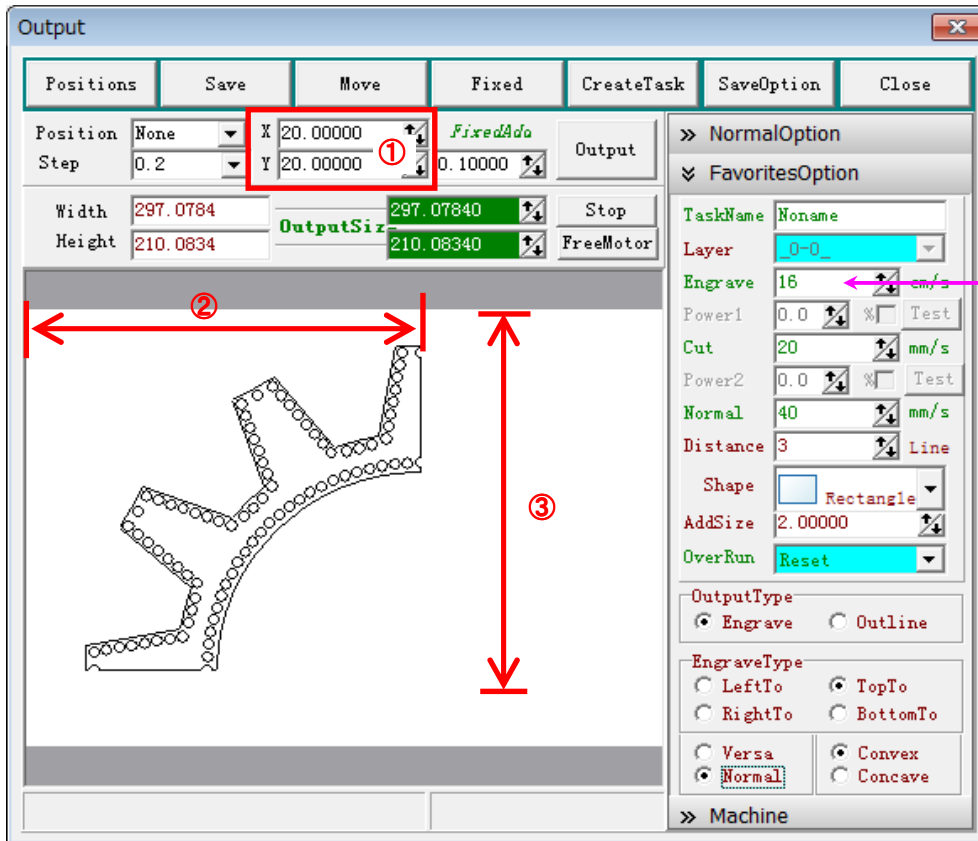
出力前の注意事項

280mm×180mm まで加工可能だが**注意事項あり!**

① 枠のX値+②X最大位置が 280mmを越えないこと

① 枠のY値+③Y最大位置が 180mmを越えないこと

守らないと、ヘッドが最大加工位置で止まらない為、「ガガガガガ!」ってなり、壊れる原因になります。
※現在調査中 (P8の「I◆」の出力方法だとならない可能性あり)



彫刻モード (Engrave) でのスピード設定

彫刻スピードによって上図①のX値最小値が変化する

スピード (cm/s)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
X最小値 (mm)	2	2	2	2	2	3	3	3	3	4	4	4	4	4	5	5	5	5	6	6

上の表のスピードに対して、書いてあるX最小値以下にすると
ヘッドがX最大位置以上にまで動いて、「ガガガガガ!」ってなる。

備考

マシンに異常が起きて強制電源OFFをしたときなどに出てくる。
(私は、基板不良による通信遮断の影響で良く出てきました。)

「再開しますか？」のメッセージ？

途中で加工が止まってしまう、マシンの電源を切ったりしたとき
このメッセージが出てくるが、止まったところからいくつかラインが
抜ける為、まよいどころ

